



2530

いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18 承認 1953.6.29

- 事務局／福島県いわき市平字白銀町4-13 不二屋第二ビル2F
- 例会場／いわきワシントンホテル椿山荘
- 例会日／毎週木曜日 p.m.12:30～13:30

(0246) 25-3000

(0246) 35-3000

会長：山野辺倉平 幹事：阿部 弘行 発行：会報・広報委員会

第 2843 例会（18号）2012年11月8日（木）晴れ

外部卓話 SPEECH

「元気と運 ありがとうの精神」

2530 地区ロータリー財団委員会副委員長
会津若松南RC 三富邦基さん



何をするにも元気が一番大事。元気がいいと運がついてくる。運を呼び寄せることが大事。運のつく大事な要素は元気です。まず挨拶なのです。

ロータリー財団は来年から「未来の夢」計画というものを導入します。詳しくは来月7日に郡山で開く財団のセミナーで、各クラブの会長、幹事、委員長の皆様に説明いたします。ロータリーの友11月号の42ページに、未来の夢計画について載っている。非常にわかりにくい。是非、セミナーに参加していただきたい。

ロータリークラブは創立106年を迎える。100年続く企業は3%と言われます。時代は我々をふるいにかけている。会社だけでなく、団体もそうである。ロータリーが100年以上続いていることはすばらしいことである。

日本で一番長く続いている企業が大阪にある「金剛組」で1400年。日本で1000年以上続いている会社が7社、500年続いている会社が39社、300年以上が605社ある。では海外ではどうか。200年以上続いている会社を調べてみると、韓国ではゼロ、中国で9社、インドで3社しかない。200年以上存在している企業が世界で7000社あるといわれているが、そのうち3000社が日本である。島国ということもあろうかと思うが、すごい。

柏屋の薄皮饅頭は126年続いているが、味が変わらないと言っている。創業以来、味が変わらない、それは、実は味が変わっていくということを意味する。時代によって味覚が変わる。味覚が変わらない、ということは微妙に変わらないように変えているということである。暖簾（のれん）というのは実はイノベーション、改革である。改革しなければ長く続かない。その時代に合わせて変化させないといけない。その時代に自然と淘汰される。

年次寄付が125ドル、日本円で約10,000円をこち

らのクラブで達成されたといことですので、財団委員会からも御礼申し上げたい。恒久基金については、各クラブ1名以上、1,000ドル寄付をお願いしたい。松下幸之助はお金を使う時、財布に何かぶつぶつ言っていた、という。お金を払う時に「戻ってこいよ、友達を連れて戻って来いよ」と言っていたそうだ。

運がつく、実は、運をつける方法がある。その中の一つが、「ありがとう」をたくさん使うこと。多く使うほど、幸せになれる。ありがとう、と言われて不愉快になる人はいない。ありがとうは魔法の言葉だ。では、どのくらい言えばよいか。自分の年齢×1万回である。2万回の場合には、家族全員がすばらしいことが起こるといわれる。3万回では自分が付き合っている人全員にすばらしいことがある。では、いい加減に言ったらどうなのか。それでもカウントされている。

運がつく方法は「運がいい」と強く思うこと。松下幸之助は、一日30回言ったそうだ。インタビューでもあったが、「私は運がよかったのや」と、これしか言わなかった。松下は「三ない」といって、健康でなかった、財産がなかった、学歴もなかった。松下家では米の相場に手をだし、借金が山ほどあった。肺結核の家族で6人兄弟のうち4人が結核であった。幸之助本人もそうであったそうだ。だからあそこまでいたのではないか。

私が運営している「みとみ学園」はいわきでもお世話になっている。資格試験の学校であるが、去年、77歳の方が社会保険労務士に合格した。全国で最高年齢者。社労士の合格率は7%。また、宅建合格者で最高年齢者は90歳である。若いと思っていれば、青年である。

100歳の人が5万人いるが、93%が寝たきりだ。日野原重明先生は101歳で現役の内科医。昇地三郎（いしのみ学園理事長）は110歳で、世界で講演している。自分が若いと思っていれば青年である。世界で一番長生きな人は124歳で、イギリスのトマス・パーという方。80歳で初婚、2人の子供をつくり、102歳で婦女暴行で捕まる。120歳で出所後、再婚したという経歴がある。124歳の時に、王室から晩餐会に招待された。その時に食べ過ぎで消化不良を起こして亡くなったそうである。これが由来でできたお酒がオールドパーである。

今日はプレゼントをもってきた。「大丈夫、心配するな、なんとかなる」という一休さんが残した言葉だ。このステッカーをもって来たので興味のある方は貼っていただきたい。

これからもロータリー財団をお願いいたします。



2012～2013年度
国際ロータリーのテーマ

「奉仕を通じて平和を」

Peace Through Service

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

◆司会：阿部幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・四つのテスト（伊藤盛敏会員）〕

伊藤盛敏会員



◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

2530地区ロータリー財団委員会副委員長・三富邦基さん（会津若松南RC）

★結婚祝



花見政行さん
(10月27日)

関口武司さん
(11月8日)

佐々木芳弘さん
(11月15日)

渡辺久弥さん
(11月18日)

◆会長挨拶ならびに報告

アメリカ大統領選挙で、オバマ氏が再選された。同時に上院議員選挙があり、桑折町出身のメイジー・ヒロノ女史がハワイ州で上院議員に選ばれた。65歳だそうです。これからも活躍を期待したいと思います。

今月はロータリー財団月間です。毎年、一人125ドルの寄付のキャンペーンを行っているが、いわき平クラブでも今年、一人125ドルの募金が集まっている。今日、ロータリー財団委員会副委員長の三富邦基さんからこの話の卓話がある。ご理解いただき、募金の協力をお願いしたい。

先日、屋根の葺き替え工事が終ったという国宝の白水阿弥陀堂へ行ってきた。ちょうどモミジ、イチョウが色づき、すばらしい景観でした。今月10日からライトアップが始まる。阿弥陀堂の屋根は「柿(こけら)葺き」かと思ったが、「栁(とち)葺き」と言い、通常より板が若干厚い。私も建築の専門家だが、わからなかった。「3.11希望の灯り」建設の募金が今日からスタートしました。冊子をボックスに入れてありますので、募金の協力をお願いします。

◆幹事報告

- 15日は18日の地区大会振替のため休会。参加の皆さんに配車の連絡をFAXです。
- 郡山RCより会報、いわき勿来RCより11月プログラム、いわき経済同友会より会報「SEA IWAKI」が届きました。骨髄バンクを支援する会より報告と御礼が届きました。

11月はロータリー財団月間

委員会報告

◆出席委員会（志賀弘昌委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
11月8日	52名	32名	—

◆米山記念奨学金委員会（酒井睦雄副委員長）

本日の寄付者は次の通り。

吉田仁平、酒井睦雄、関口武司、越智正典、黒須幸雄、森雄治、飯野光世

◆雑誌委員会（山崎慶一委員長）

ロータリーの友11月号「見どころ 読みどころ」11月のロータリー財団月間にちなみ、横組み6ページから21ページまで、財団について詳しく紹介されている。ロータリー日本財団が公益財団法人となり、千玄室理事長が新理事長就任あいさつの中で、財団への寄付が税制上の優遇措置を受けることになったと紹介している。縦組み2ページに、静岡芸術文化大学長の熊倉功夫氏が「日本人の美意識」について述べ、「花鳥風月」が日本らしい言葉であると紹介している。12ページの歌壇の欄で、撰者の馬場あき子さんは能を通じて親交がある人。須賀川の柿沼良訓さんが寄せた「陽炎の彼方に見ゆる吾の故郷 されど帰れず老は仮設に」が原発事故避難者の苦難を表している。

◆スマイルボックス委員会（大久保健蔵副委員長）

♥山野辺倉平さん（三富さんを歓迎して卓話宜しくお願いします）♥森雄治さん（三富さん卓話よろしくお願いします。遠方ありがとうございます）♥越智正典さん（三富さん卓話よろしくお願ひいたします）♥黒須幸雄さん（三富さん歓迎よろしく）♥飯野光世さん（地区ロータリー財団三富副委員長を歓迎して。卓話よろしくお願いします）♥志賀弘昌さん（三富さん（財団副委員長）御世話になります）♥伊藤盛敏さん（早退します）♥坂本佳友さん（本月もよろしくお願ひいたします）♥鈴木東雄さん（チコク、スマセン）♥佐々木芳弘さん（結婚祝ありがとうございます）♥花見政行さん（結婚祝ありがとうございます。適当な距離をおいて28年目になりました）♥渡辺久弥さん（結婚祝ありがとうございます）♥関口武司さん（結婚祝ありがとうございます）♥吉田仁平さん（寒くなりました風邪などひかぬように）♥新田俊彦さん（エコキャップまだまだ回収中です。よろしくお願いします。有賀さん大量のエコありがとうございます）以上、15件

★本日の例会案内 11月22日(木)PM12:30～

会員卓話 東邦銀行取締役平支店長

小暮 憲一氏

お食事メニュー=トンフィレステーキ

★次回の例会案内 11月29日(木)PM12:30～

事務局卓話 郡二三子さん

お食事メニュー=鮭のホイル焼き